

令和7年度11月補正予算案について

一 補正予算の概要

今回の補正予算は、去る10月6日に県人事委員会から提出された「職員の給与等に関する報告及び勧告」に基づいて実施する職員の給与改定に要する経費について、現計予算に計上している給与関係費との増減調整を行ったうえで所要額を計上することとした。

また、陸奥湾ホタテガイ養殖業の再生に向けた緊急対策に要する経費、県税市町村交付金等に要する経費等について、所要の予算措置を講ずることとしたほか、公共工事の施工時期の早期化及び平準化を図るため、社会資本整備総合交付金事業及び県費単独事業の早期発注に係る所要の債務負担行為（ゼロ債務負担行為）を設定することとした。

二 一般会計予算の規模

(1) 令和7年度現計予算額	712,420,008 千円
(2) 今回の補正予算額（補正第3号）	14,173,165 千円
(3) 令和7年度予算累計額	726,593,173 千円
(4) 令和6年度同期予算額	710,015,921 千円
(5) 対前年度同期比 $\frac{(3)}{(4)} \times 100$	102.3 %

三 一般会計補正予算の歳入

今回の補正予算の主なる財源としては、歳出との関連等において、国庫支出金8,019万1千円を計上したほか、県税106億9,732万5千円及び地方消費税清算金44億4,067万3千円を計上するとともに、普通交付税10億7,931万9千円を減額計上した。

四 一般会計補正予算の歳出

今回の補正予算に計上した歳出の主なものは、次のとおりである。

令和7年度11月補正予算案の主要事業

<主なもの>

○ 給与関係費	2,222,684 千円	
○ 給与改定経費	4,800,158 千円	
平均給与月額の改定率：3.05%（行政職）、期末・勤勉手当の増：0.10月		
実施時期：令和7年4月1日		
○ その他精査分	△ 2,577,474 千円	
○ 県税市町村交付金等	11,705,375 千円	財
(現計 73,009,720千円 → 補正後 84,715,095 千円)		
○ 地方消費税徴収取扱費交付金	22,874 千円	
○ 地方消費税清算金	9,208,504 千円	
○ 地方消費税交付金	2,268,034 千円	
○ 利子割交付金	205,963 千円	
新 ○ 診療所の承継・開業支援事業費補助	100,361 千円	健
医師偏在の是正及び地域医療提供体制の確保を図るため、県内で診療所を承継又は開業する場合に必要な施設及び設備の整備並びに地域定着に向けた運営を支援する。		
県→ 診療所 ※地域医療対策協議会及び保険者協議会の協議を踏まえ選定		
補助率：施設及び設備整備費 1/2（国1/3、県1/6）		
運営費 2/3（国4/9、県2/9）		
新 ○ 未来につなぐ陸奥湾ホタテガイ養殖業再生緊急対策事業	100,355 千円	農
陸奥湾ホタテガイ養殖業の再生に向けた緊急対策として、成貝の出荷時期を産卵後に遅らせることによって生じる損失を補填する基金の造成を支援するとともに、科学的・長期的な視点から陸奥湾ホタテガイ産業の将来の方向性を検討する。		
【ホタテガイ親貝確保緊急対策事業費補助】	100,000 千円	
県→ むつ湾漁業振興会（補助率：1/2）		
○ 七戸養護学校校舎増築事業		教
全体計画 変更前：令和6年度～8年度 → 変更後：令和6年度～9年度		
継続費設定額 変更前：1,742,986千円 → 変更後：2,110,518千円		
新 ○ 公共事業の早期発注のための債務負担行為（ゼロ債務負担行為）		
(債務負担行為設定額 8,620,767 千円)		
○ 社会資本整備総合交付金事業分	4,304,300 千円	土
○ 県費単独事業分	4,000,580 千円	土
○ 県費単独事業分 <下水道事業会計>	315,887 千円	土
新 ○ 青森港油川地区ふ頭用地造成事業 <港湾整備事業特別会計>		土
(債務負担行為設定額 800,000 千円)		
基地港湾の整備に係る早期発注のための債務負担行為を設定する。		

(債務負担行為設定額 300,000 千円)

○&M港の整備に係る早期発注のための債務負担行為を設定する。

※○&M港：オペレーション&メンテナンス港（洋上風力発電所の運転及び保守に関するサポートを提供する港）

【凡例】

部局名は以下のとおり略称表記しています。

財務部	→	財	健康医療福祉部	→	健
農林水産部	→	農	県土整備部	→	土
教育庁	→	教	警察本部	→	警